

9月1日は「防災の日」

いざというときに備え、今できることを確認しましょう

7月28日(火)に発生した「令和8年熊本地震」を始め、近年、全国各地で自然災害が相次いでいます。日頃の備えが自分や家族の命を守ることにつながります。いざというときに落ち着いて行動できるよう、「防災の日」を機に、ご家庭で防災について話し合い、日頃の備えを見直しましょう。

問合せ 防災対策課 ☎ 内線 337

災害への備え 4つのポイント

Point
1

家族で避難場所などについて話し合いましょう

災害が発生したとき、家族が一緒にいるとは限りません。次のようなことを事前に決めておくことで安心です。

- 避難する場所 ■ 集合場所 ■ 安否確認の方法 ■ 高齢者や乳幼児、ペットがいる場合の避難方法

お住まいの地区の災害リスク箇所（ハザードエリア）や最寄りの避難所の場所は「地区別防災マップ」や「WEB版ハザードマップ（右記QR）」で確認することができます。



Point
2

非常持出品・備蓄品を点検しましょう

避難するときに持ち出す「非常持出袋」と、自宅で生活するための備蓄品を準備しておきましょう。

- 飲料水 ■ 非常食 ■ 懐中電灯 ■ 携帯ラジオ
- モバイルバッテリー ■ 常備薬 ■ 救急用品など



食料や日用品は最低3日分、できれば7日分の家庭内備蓄が推奨されています。普段から少し多めに買い置きし、使った分だけ買い足す「ローリングストック」を取り入れることで、無理なく備蓄を続けることができます。

Point
3

地震への備えを忘れずに

地震によるけがの多くは、家具の転倒やガラスの飛散が原因とされています。特に寝室での重い家具の転倒は命に関わります。

- 家具やテレビを固定する
- 避難経路に物を置かない
- 枕元にスリッパや懐中電灯を置いておく

Point
4

正しい情報の収集方法を確認しておきましょう

災害時は市公式 SNS や防災行政無線、ラジオなどから最新で正しい情報を得ることが大切です。情報の収集方法を確認しておきましょう。

日立市の防災に関する情報は「防災 WEB ポータル」で！スマホなどから気象情報や避難情報などを簡単・スピーディーに確認できます。また、戸別受信機の受診状況を確認し、停電に備えて乾電池を用意しておきましょう。うまく受信ができないときは、防災行政サポートセンター ☎ 050-2017-3762（9:00～16:30）へ

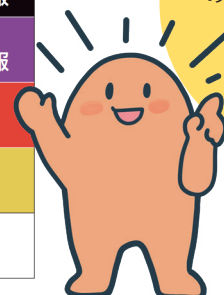


新たな防災気象情報の運用が開始されました

5月29日(金)から、気象庁が発表する河川氾濫・大雨・土砂災害・高潮に関する防災気象情報の名称と体系が新しくなり、災害の危険度や避難のタイミングがより分かりやすくなりました。いざというときに適切な避難行動がとれるよう、お住まいの場所の災害リスクと各警戒レベルにおける行動を確認しておきましょう。

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当 緊急安全確保	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当 避難指示	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当 高齢者等避難	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2 避難行動の確認	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1 災害への心構えを高める	レベル1 早期注意情報			

レベル3、4が発表された場合は、市からの避難情報に十分留意し、早めの避難を心がけてください。



9月15日から

山側道路の交通規制を行います

新設道路（県道日立常陸太田線）の橋梁工事に伴い、山側道路の交通規制を行います。ご不便とご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問合せ 高萩工事事務所 ☎ 0294-33-8751

夜間全面通行止め

期間 9/17 (木)～10/6 (火)、12/25 (金) (予定)

各日 21:00～翌日 6:00

*工事箇所付近を除き、歩行者は通行できます。

区間 森山橋北交差点～大久保中学校南東交差点

片側交互通行規制

期間 9/15 (火)～30 (水)、10/9 (金)～16 (金)、

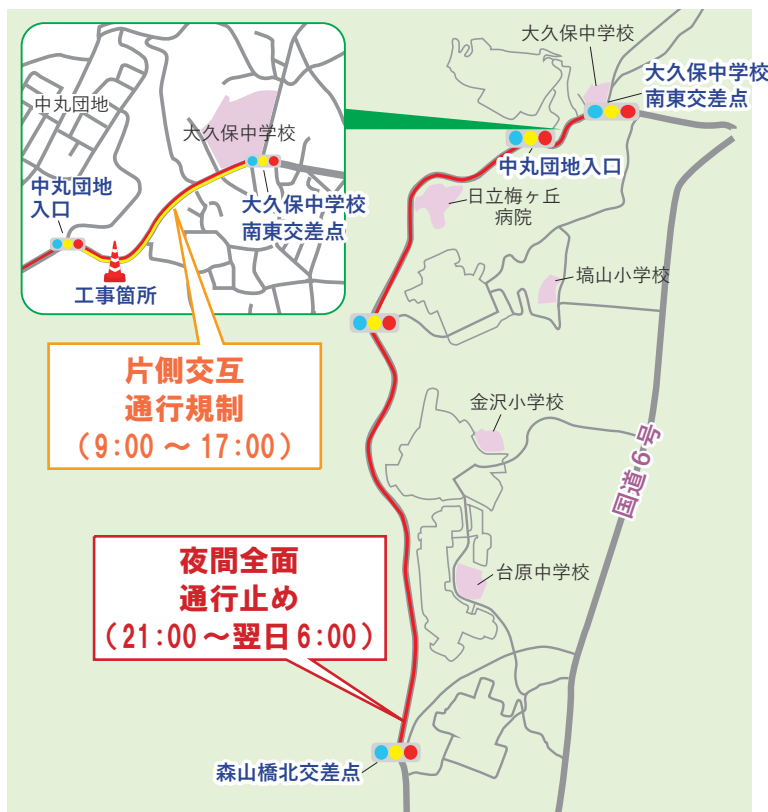
12/23 (水)・24 (木) (予定)

各日 9:00～17:00

*現場の誘導に従い、歩行者は通行できます。

区間 中丸団地入口～大久保中学校南東交差点

土・日曜日はいずれの区間も規制を行いません。



お子さんの体調不良時に

オンライン医療相談・診療をご利用ください

日立市 × HITACHI
次世代未来都市共創プロジェクト

自宅からスマートフォンなどを使用して、医師に24時間365日、チャットで医療相談ができたり、夜間休日にオンライン診療を実質無料で受けることができます。サービスを利用するには「LEBER アプリ」のインストールとユーザー登録が必要です。利用方法などは市HPをご覧ください。いざというときに慌てないよう、この機会にぜひご登録ください。



市HP



LEBER アプリ

最短 **3** 分で医師から回答が届きます／

オンライン医療相談

ユーザー登録完了後すぐに利用でき、症状をもとに緊急性や適切な診療科を教えてくれるほか、ドラッグストアで購入可能な市販薬のアドバイスも受けられます。

医療機関がお休みの日も **安心**／

オンライン診療

通常の診察と同様に処方を受けられ、その日のうちに指定薬局で薬を受け取ることができます。利用には、マイナ保険証、マル福、クレジットカードなどの登録が必要です。

利用された方の声をご紹介します

「お守りとして先に登録しておくといい。
実際の診断などはスムーズで便利。」
と子どもの同級生の保護者にお薦めしました。

週末の夜間でとても心細かったのですが
先生のアドバイスと薬をもらえ
不安が和らぎました。



問合せ アプリの利用方法などに関すること

=リーバー ☎ 029-896-6263

その他オンライン医療サービスに関すること

=地域医療対策課 ☎ 23-6766

10月1日に

施設の使用料やサービスの手数料の一部を改定します

近年の物価高騰などの影響により、事務コストや施設の維持管理費などが増加傾向にあるため、受益者負担の適正化の観点から適正な料金に見直すものです。今後も効率的な施設の管理運営や事務事業の効率化を進めるとともに、継続的な経費縮減に努めていきますので、ご理解をお願いします。

■施設の使用料（主なもの）

施設の名称	区分		改定前	改定後	問合せ
屋内型子どもの遊び場 (Hiタッチらんど・ハレニコ！)	大人（市内の方の場合）	1回 90分	200円	300円	商工振興課 ☎ 内線 775
	子ども（市内の方の場合）		100円	150円	
日立地区産業支援センター	大研修室	2時間	4,610円	6,910円	日立地区産業 支援センター ☎ 25-6121
	第1・2・3研修室		940円	1,410円	
	第4研修室		1,890円	2,830円	
	第5研修室		670円	1,000円	

■証明書などの交付手数料（主なもの）

種類	区分	改定前	改定後	問合せ
住民票・戸籍の附票・印鑑登録証明書	窓口	200円	300円	市民課 ☎ 内線 503
	コンビニ	150円	250円	
独身証明書などの諸証明交付手数料	窓口	200円	300円	財政課 ☎ 内線 257
公簿等の閲覧・交付	窓口	200円	300円	

■事業所から排出されたごみの搬入手数料（清掃センターへのごみの持込み料）

種類	区分	改定前	改定後	問合せ
事業所から排出されたごみの 搬入手数料 *一般の方の清掃センターへ のごみの持込み料は、これ までと変更ありません。	50kgまで	300円	500円	清掃センター ☎ 24-5353
	50kg 超～100kg	500円	800円	
	100kg 超～150kg	1,000円	1,600円	
	150kg 超～5,000kg	50kg ごとに 500円加算	50kg ごとに 800円加算	

そのほかに改定する
使用料・手数料につい
ては、市 HP
をご覧ください。



市 HP



9月9日は「救急の日」

救急車を適正に利用しましょう

9月9日は「救急の日」です。また、この日を含む1週間（今年は9月6日(日)～12日(土)）は「救急医療週間」とされています。安全・安心な暮らしに欠かせない救急医療について、この機会に考えてみましょう。

問合せ 警防課 ☎ 24-0119

あなたの大切なひとを守るために

救急車の出動件数が増え、救急車を呼んでも最寄りの救急車が出動できない場合があります。本当に必要としている方へ迅速に対応できるよう、救急車の適正な利用へのご理解とご協力をお願いします。



市 HP



「病院に行くべきか分からない」「どこの病院に行けばいいのか分からない」といった場合は、26ページの『救急電話相談』をご利用ください。

救急搬送時間が
4年連続で
県内最短に！



日立市は、119番通報を受けてから病院で受け入れるまでの時間（救急搬送時間）が、4年連続で県内最短となりました。これからも、市民の皆さまが安心して利用できる迅速かつ質の高い救急サービスの提供に努めていきます。

消防本部の救急搬送時間（平均）

日立市
40.7分

県内平均
47.1分

出典＝令和8年5月発表「茨城県消防防災データ集（令和6年）」